

| 学期 | 月 | 学習内容 | 学習のねらい |
|----|----|----------------------------------|---|
| 1 | 4 | *オリエンテーション *鑑賞 平等院鳳凰堂、仏像など | ○一年間の学習内容を理解する。 ○日本の美術や伝統と文化に対する理解を深める。 |
| | 5 | *スクラッチボード | ○画面構成を工夫し、遠近や広がり表現する力を身に付ける。 |
| | 6 | | ○効果的なハッチングの方法を工夫して根気よく制作する力を育てる。 |
| | 7 | *色彩 *ピクトグラム 学校内の表示を制作 | ○作品の発表、鑑賞を通し、お互いの作品の良さや表現の違いを認識させる。 ○色相、明度、彩度などについて知識を深める。 ○イメージや、意味にあった、見やすい配色で彩色し、他者に「伝える」という意識を育てる。 ○作品の発表、鑑賞を通し、感じ方や表現の違いを認識させる。 |
| 2 | 9 | *寄木細工 小箱 | ○寄木細工の美しさや面白さに気付かせる。 |
| | 10 | | ○使いやすさ（機能性）と美しさ（装飾性）について考えた作品を、日本の伝統工芸である寄木細工で表現する。 |
| | 11 | *鑑賞 西洋美術史の流れ | ○作品の発表、鑑賞を通して、お互いの作品の良さや美しさを感じ取る。 |
| | 12 | *彫刻 額縁 | ○美術史の主要な流れを概観し、知識を広げる。 ○一学期に制作したスクラッチボードにふさわしい額縁を彫刻する。 |
| 3 | 1 | | |
| | 2 | | |
| | 3 | *中学校美術最後の時間 | ○自分の成長や変化、美術を通して学んだことを話し合う。 |

| 評価について | |
|---|---|
| 評価の観点 | 評価の方法 |
| 知識・技能 ・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 | 作品、テストなど |
| 思考・判断・表現 ・造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 | ワークシート、アイデアスケッチ 鑑賞プリントなど |
| 主体的に学習に取り組む態度 ・美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。 | 作品への取り組み状況 鑑賞プリントへの取り組み状況 課題の提出状況 |